

愛知県畜産総合センター種畜部養豚課 衛生管理方針

愛知県畜産総合センター種畜部養豚課職員は、種豚および豚肉の生産に係る全ての活動において、下記の方針に基づき、継続的に飼養衛生管理の向上に努めます。

1. 私たちは、種豚農場として、生産者に健康で優良な種豚を供給し、県民に安全で安心な豚肉を届けることで、社会に貢献いたします。
2. 私たちは、健康な種豚および安全な豚肉の生産を行うために、農場 HACCP 認証基準に基づいた衛生管理システムを構築・維持し、継続的に改善を行うことに努めます。
3. 私たちは、衛生管理方針、家畜衛生および食品衛生に関する法令、条例および規則等を遵守します。
4. 私たちは豚肉の安全性を確保するため、養豚課職員に衛生管理方針を周知徹底し、衛生管理の重要性と食品安全に関する知識の向上に努めます。
5. 私たちは、限りある資源の有効活用に努め、持続可能な社会を作ることに貢献します。
6. 私たちは、種豚譲渡先の生産者、出荷先と畜場および地域の畜産関係者等からの情報を活かし、衛生管理の向上に生かします。

令和3年4月1日

愛知県畜産総合センター種畜部長 鳥居雅樹